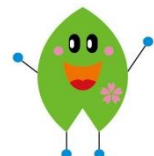


- 元 気 な 子
- 思 い や る 子
- 考 え る 子



春風ちゃん



H28.6.30

光春小だより

練馬区立光が丘春の風小学校
〒179-0072 練馬区光が丘7-2-1

校長 福田 純子
Tel 3976-5861

Fax 5383-3592

古代の祈り

校長 福田 純子

6月下旬に6年生と武石移動教室に行って来ました。どの移動教室でも、その土地の自然や歴史や文化に触れることができる体験学習を、たくさん盛り込むようにと心がけています。中でも今回は、子供たちが自然と関わりながら、自らの手で生活に必要なものを作り出す活動が多く見られました。もちろん、かなり大人の手助けが入った限定された範囲のことですが、子供たちにとっては新鮮な体験であったことが伺えます。

飯盒炊さんでは、紙や薪の燃料で火を燃やし、炎の上がるかまどに飯盒を乗せて米を炊き、火に乗せた鉄板でおっかなびっくり野菜や肉を炒めました。うどん打ち体験では、さらさらした粉が、自分の力を込めて打つことでうどんになっていく様子を目の当たりにしました。自分が動かなければ食べられない、という実感が大事です。

囲まれた山々の後ろから徐々に迫る暗闇を照らすのは、火の神から頂いたキャンプファイヤーの炎だけ。文明にかかわる騒音も他の明かりも無い世界。その中で大きな炎を囲んで輪になると、人々の心はおのずと一つに結ばれ、歌ったり踊ったりしたくなるのは、太古の昔から伝わる人類の本能なのかもしれません。

今回、予想以上に人気があったのは、黒曜石ミュージアムでの古代道具作り体験でした。地元で多く産出される黒曜石を使った矢じりやアクセサリなどの道具、柔らかい石を用いた勾玉（まがたま）、自然素材の織物等を作り上げる学習です。それぞれの子供が自分の興味関心のある物を1つ選び、説明員の指導を受けながら取り組みました。

中でも一番の人気は勾玉作りでした。子供たちは丸みを帯びた勾玉の形に近づけるために、石を水に浸してはヤスリをかける作業を黙々と続けました。勾玉の形は胎児の形を象っていると言われ

ます。赤ん坊の生存率の低かった古代の人々も、こうやって、勾玉にその祈りや畏れを込めて磨き上げたのではないかと考えました。

黒曜石の石器作りに取り組んだ子供たちも多く見られました。飛散防止の眼鏡をかけて、石を細かく削っていく子供の顔は真剣そのもの。何かに打ち込んでいる子供たちの姿はいいなあ、と思わず見とれてしまいました。

車中の振り返りでは、『昔の人は、じかに自然の材料から自分の手で作り出した物を食べ、生活していたのが、すごい』『いつも家族や他の人たちにやってもらっていたことが改めて分かった』等の子供たちの声が聞かれました。

衣・食・住、電気・ガス・水道の全てにおいて、その大本の姿がなかなか見えない世の中です。今の日本の子供たちの日常は、他者が作り出した物に囲まれています。その恩恵を享受することは、決して悪いことではありません。しかし、それはどこにでもあることなく、しかも永続的に続くという保障は何もないのです。

これらの恩恵が当たり前ではなく有り難いことだという意識をもち、できれば自分も世の中の進歩に貢献したいという気持ちを子供たちに育てることは、教育の重要な役割です。そして、それが、子供たちが明るい未来を歩むための大事なポイントの1つだと考えています。

夏休みがやってきます。たまには親子で、大自然の中でゆったりとした時間の流れに身を任せ、古代から続く人々の祈りに思いを馳せるのもよいのではないのでしょうか。きっと、それは、未来に向かう新たな英気を養うことにつながります。

ご家族そろって健康で、充実した夏休みを過ごされますよう心から願っています。

7月の行事予定

日	曜	時程	ひろば	行事予定
1	金	通常	○	春の風小祭り
2	土			
3	日			
4	月	通常	○	全校朝会 合同プール（5組）
5	火	5		安全指導 カリオスタット検査（5年）
6	水	通常	○	児童集会 宿泊事前健診（5組）
7	木	通常		下田宿泊学習始（5組） 都学力調査（5年） クラブ
8	金	水6	○	二中授業見学（6年）
9	土	特3		下田宿泊学習終（5組） 親子学習会（1年） 委員会4校時（5・6年）
10	日			
11	月	通常	○	全校朝会 着衣泳（4・5・6年） 保護者会（1・2年） 5組振替休業日
12	火	通常		保護者会（5・6年・5組）
13	水	通常	○	音楽集会
14	木	通常		縦割り班活動 春小チャンピオン クラブ
15	金	通常	○	避難訓練 誕生日給食 保護者会（3・4年）
16	土			
17	日			
18	月			海の日
19	火	通常		着衣泳予備日
20	水	5	○	一学期終業式
21	木			夏季休業日始 夏期水泳指導① 学力補充教室①
22	金			夏季水泳指導② 学力補充教室②
23	土			
24	日			
25	月			夏季水泳指導③ 学力補充教室③ 武石キャンプ始（5組）
26	火			夏季水泳指導④
27	水			夏季水泳指導⑤
28	木			夏季水泳指導⑥ 武石キャンプ終（5組）
29	金			夏季水泳指導⑦
30	土			

＜7月の生活目標＞

健康に気をつけよう

＜7月のあいさつ目標＞

返事の「はい」は元気な印

生活指導部 安居 寛和

夏に多い感染症や食中毒が心配な時期です。予防のためにはうがい・手洗いが第一です。外遊び後や給食前には必ず行いましょう。同時に清潔なハンカチを持ってくることも大切です。また、汗を放置することによって起きる皮膚の病気やにおいを防ぐため、汗ふきタオルを持参し汗の始末をしっかりとるよう指導していきます。ご家庭でも、毎日ハンカチや汗ふきタオルを忘れないよう、お声掛けください。

水泳指導の取り組み

体育部 白畑 沙都

水泳指導の学習が始まり、気象条件の整った日には「バディ」「オー！」という元気な声がプールから聞こえてきます。

低学年は「水遊び」の学習を行います。子供たちに人気の『妖怪ウォッチ』の曲に合わせてダンスをしたり、宝探しをしたりしながら水に顔を付ける活動を楽しんでいます。

中学年は水の浮力を用いて体勢を維持する「浮く・泳ぐ運動」の学習を行います。速く泳ぐための基本姿勢、け伸びの姿勢を身に付けることや、バタ足や平泳ぎの足を身に付けることができるようビート板を用いて学習をします。

高学年は「水泳」の学習として、正しいクロールや平泳ぎを身に付け、さらに長く泳ぐことをねらいとした学習を行っています。特に6年生は、9月に行われる連合水泳記録会に向けて、自分のタイムを少しでも縮めることができるよう学習に取り組みます。

また、夏季休業中には水に親しむ機会を増やし、低学年、中学年、高学年に分かれて、自分のめあてに合わせた水泳指導を行っています。水着など水泳の道具、プールカードの印鑑を忘れると入ることができませんのでご注意ください。詳細につきましては、後日配布される『夏季休業中の水泳指導のお知らせ』をご覧ください。

音楽鑑賞教室

音楽専科 中村 るい子

5月31日（火）体育館に於いて音楽鑑賞教室が開催されました。校歌作曲者のジャズトロンボーン奏者の中川英二さんをはじめ、「トラッド ジャズ カンパニー」の皆さん4名のジャズの演奏を楽しみました。

演奏会は、子供たちがよく知っている「大きな古時計」から始まり、ディキシードジャズの名曲を聴いたり、大好きな「ミッキーマウスマーチ」を世界各国のリズムでめぐったりしました。リズムカルな演奏に子供たちも思わず体を揺らし、手拍子をしながら聴いていました。トランペットやトロンボーンの他に普段あまり聴く機会が少

ないバンジョーやチューバの演奏もあり、その音色や超絶技巧の演奏にみんな魅了されました。そして、「校歌」や「翼をください」「上を向いて歩こう」を全校で歌い、素晴らしい音楽の世界を共有しました。

最後に中川さんからは、「いろんな音楽を聴いて楽しんで欲しい。音楽は心の支えになります。」というメッセージをもらいました。

‘いいな～音楽’が実感できた素敵な鑑賞教室となりました。



武石移動教室

6年担任 鈴木 三千代

A班 T・K

ぼくは、移動教室で集団生活のゆずり合いを学びました。集団で生活する中で、周りの人に迷惑をかけず、困っている人を手伝い、ゆずる心がけをこの移動教室を通して学びました。この経験をこれからの日常生活に活かしたいです。

B班 H・Y

ぼくが苦労したことは生活です。5分前行動や集団行動など、学校生活で気を付けていることをさらにベルデ武石で気を付けたので、いつもより大変でした。今後は、学校の他に観光などで行った時に気を付けたいです。

C班 N・M

移動教室で一番意識したことは5分前行動です。一日目には難しかったのですが、だんだん5分前に集まることができるようになりました。また、キャンプファイヤーが一番心に残っています。大きな炎を囲んでダンスやゲームをしたのが楽しかったです。

D班 Y・A

ぼくが移動教室で楽しかったことは、スポーツ大会です。学年全員で楽しめるスポーツ大会のような機会は、あまりないと思うからです。並ぶとき、列が乱れて少し苦労しましたが、移動教室は楽しかったです。

E班 M・K

私が一番楽しかったことは、班のみんなで室内レクをやったことです。トランプなどをやりました。苦労したことは5分前行動です。時間が過ぎてしまったことがあったので、時間を常に気にすることが大切だと思いました。

F班 U・N

私は、学んだ事が2つあります。1つ目は歴史です。歴史館で縄文土器、弥生土器の違いを学びました。2つ目は、生活面でのマナーです。特に5分前行動に気を付けました。これらのことを活かし、楽しい学校生活を送りたいです。

G班 I・S

私たちG班は、常に物事を考えながら動くことができました。直した方がよい所を伝えと、すぐ動いてくれたので、苦労はあまりありませんでした。室内レクの時間では、協力し合い、楽しいひと時を過ごせました。

H班 A・H

今回の移動教室では、班のみんなとやった室内レクが心に残っています。声のボリュームを落とすことなどに気を付け、他の班のことも考えながら、班の友達と楽しむことができました。